

オーケストラと歌おうシリーズ第3回「コソボフィルと共に」

# コソボフィルハーモニー交響楽団

## 平和への祈り!!

日本コソボ国交樹立記念文化交流特別演奏会(日コソボ共同制作公演)

# 柳澤寿男

Conductor ● TOSHIO YANAGISAWA

## モーツァルト

## レクイエム 二短調 K.626

バキ・ヤシャリ(コソボ作曲家):弦楽とティンパニーのための“LOTTAPACE”

バルトン・ベチリ(コソボ作曲家):弦楽と打楽器のための“スピリット・オブ・トラディション”

[指揮]柳澤寿男(コソボフィルハーモニー交響楽団首席指揮者)

[お話]石田ひかり(女優)、柳澤寿男

[管弦楽]コソボフィルハーモニー交響楽団と平和を願う日本の音楽家の合同オーケストラ

[ソリスト]ソプラノ:大岩千穂、アルト:竹本節子、テノール:村上敏明、バルトン:成田博之

[合唱]国分寺市音楽連盟合唱団

[合唱指導]市瀬寿子・熊谷 晃

[合唱練習 ピアノ伴奏] 寺元 嘉宏

[お話]石田ひかり



Photo: © 木之下 晃



TAIKAN USUI

ソプラノ:大岩千穂



アルト:竹本節子



テノール:村上敏明



バルトン:成田博之



旧ユーゴ、コソボ紛争から約10年。戦後、国連コソボ暫定行政ミッション時代に13人の弦楽器奏者からスタートしたコソボフィルハーモニー交響楽団は、2007年日本人指揮者柳澤寿男を指揮者に迎え、戦後復興のなか数々の名公演を地元プリシュティナ市民に伝えてきた。時に音楽は平和への祈りとなり、また生きる喜びとなり、コソボの文化史そのものを刻み続けている。

# 2010 7.25 [日]

13:00開場

14:00開演

## 昭和女子大学 人見記念講堂

入場料: 全自由席3,500円

主催: 日本コソボ国交樹立記念文化交流特別演奏会実行委員会、国分寺市音楽連盟  
共催: コソボ共和国文化庁 助成: 財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団  
後援: 外務省、国際交流基金、国分寺市・国分寺市教育委員会、指揮者柳澤寿男後援会  
国際ソロプチミスト国分寺

協賛: EPSON EXCEED YOUR VISION TOYOTA HINO J BUS

ハーモ美術館 ANA 新日本製鐵株式会社

[チケット取り扱い]  
国分寺市音楽連盟: 090-4756-8011 (菅本) 0422-45-7715 (田中)  
いずみホール: 窓口販売のみ (JR西国分寺駅南口徒歩1分)  
チケットピア: 0570-02-9999 (Pコード108-122)  
ローソン店頭 Loppi: 直接購入 (24時間受付)  
ローソンオペレーター予約: 0570-000-407 (10:00~20:00受付)  
(Lコード37360)  
公式ホームページ <http://www.kb-onren.com/>





1971年生まれ。パリ・エコール・ノルマル音楽院オーケストラ指揮科に学ぶ。指揮を佐渡裕、大野和士に師事。スイス・ヴェルビエ音楽祭指揮マスタークラスオーディションに合格し、名匠ジェームズ・レヴァイン、クルト・マズアに師事。

2000年東京国際音楽コンクール(指揮)第2位。以降、新日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、新星日本交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、仙台フィルハーモニック管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、兵庫県芸術文化センター管弦楽団などに客演指揮。2007年、女優野暢子を語り手にストラヴィンスキー「兵士の物語」(日本フィル)を公演。2008年、関西二期会オペラ公演ピゼー「カルメン」(兵庫芸文管)、2009-2010年、札幌室内歌劇場札幌公演、東京新国立劇場招聘公演「月を盗んだ話」、2010年、ヴェルディ「ナブッコ」演奏会形式(名古屋フィル)に出演。

2005-2007年、マケドニア旧ユーゴスラビア国立歌劇場首席指揮者。ヴェルディ「ナブッコ」「椿姫」「アイダ」、プッチーニ「トスカ」「蝶々夫人」、ピゼー「カルメン」などに出演。日マケドニアの文化交流の尽力に対し、在オーストリア日本国特命全権大使より感謝状を受ける。2007年3月、99年のNATO北大西洋条約機構の空爆以降、UNMIK国連コソボ暫定行政ミッション統治下のコソボフィルハーモニー交響楽団に客演を果たし大成功を収める。

2007年10月、コソボフィルハーモニー交響楽団常任指揮者に就任。2009年5月には首席指揮者に昇任。またこの間、サンクトペテルブルグ交響楽団、サラエボフィルハーモニー交響楽団、アルバニア国立放送交響楽団、イスタンブール国立歌劇場などに客演指揮。

一方で2007年、バルカン半島の民族共栄を願ってバルカン室内管弦楽団を設立。同年10月、ニューズウィーク日本版「世界が尊敬する日本人100」に選出される。2009年5月、バルカン半島の民族対立の象徴的な地のひとつとも言われるコソボ北部ミトロビツァでUNDP国連開発計画、ABD特定地域対象プログラムなどの協力を得て、セルビア人、アルバニア人、マケドニア人を楽団員にKFOR国際安全保障部隊、コソボ警察、UNMIK警察の保護のなか、約20年ぶりとなる両民族の歴史的共演を実現。2009年11月には、楽団設立当初よりサポートしてきた国際交流基金主催による東京公演が実現し、漆原啓子(ヴァイオリン)、吉村美華子(ピアノ)、三枝成彰(作曲家)、星野知子(女優)と共演。2010年5月には、さらにポシュトアック、セルビア系、クロアチア系ボスニア人を楽団員に加えサラエボでの公演を実現。また、2010年は人間の安全保障協会主催によるニューヨーク国連本部でのコンサートが予定されている。

柳澤寿男とバルカンの活動はNHK総合テレビ「おはよう日本」、NHKBS1テレビ「BS特集」「きょうの世界」「地球アゴラ」、TBSテレビ「筑紫哲也NEWS23」、BSジャパン(テレビ東京系)「戦場に音楽の架け橋を」、NHKラジオ「NHKジャーナル」「ラジオあさいちばん」、TBSラジオ「久米宏ラジオなんですけど」、文藝春秋、AERA、FRIDAY、各新聞社など多くのメディアで日本にも伝えられている。

現在、コソボフィルハーモニー交響楽団首席指揮者、バルカン室内管弦楽団音楽監督。

柳澤寿男後援会ホームページ <http://www.geocities.jp/puntadarco/>

ソプラノ: 大岩千穂 Chiho Oiwa

ヴィオッティ音楽院(伊)を経て、25歳で『椿姫』タイトルロールでイタリアデビュー。その後、『カルメン』ミカエラ、『ラ・ボエーム』ミミ、『蝶々夫人』タイトルロール等本場欧州の歌劇場で主要な役を演じて活躍。また、フロリダ・バームビーチ・オペラ(米)にてレナータ・スコット演出『蝶々夫人』でアメリカデビューを果たす。

国内でも新国立劇場、及び東京二期会『ラ・ボエーム』、兵庫県立芸術文化センター『蝶々夫人』等当り役を演じ、情感豊かな演唱で絶賛されている。最近では、2009年びわ湖ホール『サロメ』タイトルロールで新境地を拓く等、ドイツものでも成功を収めている。これまで、グローバル東敦子賞、村松賞、五島記念文化賞オペラ新人賞等受賞。二期会会員

アルト: 竹本 節子 Setsuko Takemoto

大阪音楽大学卒業。深く豊かな美声と巧みな演技力で常に絶賛を博しており、これまでに『フィガロの結婚』マルチェリーナ、『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ、『シンデレラ』タイトルロール、『ファルスタッフ』クイックリー夫人、『ラインの黄金』エルダ、『サムソンとデリラ』(演奏会形式)デリラ等、メゾソプラノ、アルトの主要な役で高い評価を得ている。コンサートに於いても、ガリー・ベルティニ二等世界的指揮者や主要オーケストラからの信頼が厚く、ブームス「アルト・ラブソディ」、シェーンベルク「グレの歌」、ヴェルディ「レクイエム」等で高評を得ており、殊にマーラー「交響曲第2番“復活”」では秀逸な歌唱は聴衆に深い感動を与えている。二期会会員

テノール: 村上敏明 Toshiaki Murakami

国立音楽大学声楽学科卒業。2001年より2007年まで、イタリア・ボローニャへ留学。大学在学中よりオペラデビューし、イタリアオペラを中心に40役以上の幅広いレパートリーを有し、新国立劇場・藤原歌劇団や、イタリアの劇場・フェスティバル等で、国際的に活躍している。第9回マダム・バタフライ世界コンクール優勝(日本人初のグランプリ)のほか、15の国際音楽コンクールで優勝または上位入賞。2007年NHKニュー・イヤーオペラコンサートに初出演。第15回五島記念文化賞・オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。東京藝術大学非常勤講師。人気実力ともに、日本を代表する若手テノール歌手として、活躍の幅を広げている

バス: 成田博之 Hiroyuki Narita

国立音楽大学声楽科、同大学院オペラコース修了。文化庁オペラ研修所第10期修了。第8回日本音楽コンクール1位。第69回日本音楽コンクール3位。第5回藤沢オペラコンクール2位。2003年ミトロブロス国際音楽コンクール(アテネ)最高位。文化庁在外派遣研修員としてイタリア・ボローニャにて研鑽を積む。サントリーホール・オペラ「トスカ」アンジェロツェッティ、錦織健プロデュース・オペラ「愛の妙薬」ベルコーレ、佐渡裕プロデュース・オペラ「カルメン」エスカミーリオ、二期会オペラ「ラ・ボエーム」マルチェッロ、「カプリッチョ」伯爵等に出演。クラシカル・クロスオーバー「The JADE ザ・ジェイド」(<http://thejade.jp/>)のメンバー。アルバム「手紙」(EMI)を発売。二期会会員。ブログ:<http://hiroyukinari.cocolog-nifty.com/blog/>

国分寺市音楽連盟合唱団



2004年秋、府中の森芸術劇場に於いて、創立25周年記念オルフ<カルミナ・ブラーナ>の演奏を機に発足。その後モーツァルト<レクイエム>、佐藤真<カンタータ土の歌>、ベートーヴェン<第九交響曲>等を演奏、真摯で熱気溢れる演奏は、毎回聴衆に深い感銘を与えている。国分寺市音楽連盟に所属する合唱団員、個人会員で構成され、今回は近隣からもメンバーが集まり200名を超す合唱団となった。本年2月より市瀬寿子(日本合唱指揮者協会会員)、熊谷晃(声楽家)の二人の指導者により、熱心に練習を積み重ねた。国分寺市在住の柳沢寿男氏の指揮により、好演が期待されている。

国分寺市音楽連盟  
1975年5月創立、会長田中義臣。現在、器楽5団体、合唱30団体、個人会員22名で組織され、延べ会員数820余名

\*

【昭和女子大学 交通案内】

- ◆地下鉄: 東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車 徒歩7分
- ◆バス : ●渋谷駅から下記方面行きを利用し、「昭和女子大」下車
  - 目黒駅・祐天寺駅から三軒茶屋行きを利用し、「三軒茶屋」下車
  - 北沢駅から駒沢陸橋行きを利用し、「三軒茶屋」下車

